



beyerdynamic

beyerdynamic
SPACE
MAX

Speakerphone

クイックスタートガイド



目次

安全上のご注意 37

適切な使用方法37

誤飲の危険.....37

電源および接続ケーブル37

バッテリーの使用.....37

周囲環境条件38

この説明書について 38

納品範囲 38

製品の各部の名称 39

初めてのご使用 40

開封と収納40

バッテリーの充電.....40

バッテリーの充電ステータス表示.....40

USB ケーブル接続で製品を使用する.....40

Bluetooth® 接続で製品を使用する41

ソフトウェアアップデート 41

操作 41

スイッチ オン/オフ.....41

Bluetooth® を使用してデバイスと接続する (ペアリング).....42

接続表示42

会議向けカスケード接続.....43

マルチポイント機能43

音量設定44

ミュート切り替えの設定44

メディアの再生.....44

パーソナル アシスタントの呼び出し45

通話の制御.....45

最良の音質のための設定45

操作機能一覧46

廃棄 47

バッテリーの廃棄.....47

EU適合宣言 47

技術データ 47

保証 48

商標 48

この度はbeyerdynamic SPACE MAX Speakerphone をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

安全上のご注意

- ▶ 本製品をご使用になる前に、この説明書を最後までよくお読みください。
- ▶ 製品の安全な使用等、記載されているすべての注意事項に従ってください。
- ▶ 破損した製品はご使用にならないでください。
- ▶ beyerdynamic GmbH & Co. KG は、不注意、不適切な、誤った、または製造業者が意図した目的に応じない方法で製品を使用したために引き起こされた、製品への損害または人体に生じた怪我に対する責任は負いません。

適切な使用方法

本取扱説明に記載された内容に反する方法で本製品をご使用にならないでください。beyerdynamic は、不注意、不適切な、誤った、または製造業者が意図した目的に応じない方法で製品を使用したために引き起こされた、製品への損害または人体に生じた怪我に対する責任は負いません。

beyerdynamic は、USB 仕様に沿わない USB デバイスに生じた損害に対する責任を負いません。

beyerdynamic は、空のまたは古いバッテリーの使用や、Bluetooth® 圏外に出たことによる接続中断が原因で生じた損害に対する責任を負いません。

使用を開始する前に、各国で適用されている規則もご確認ください。

誤飲の危険

- ▶ 製品、包装材、アクセサリといった小さな部品をお子様やペットに近づけないようにしてください。誤って飲み込むと窒息する危険があります。

電源および接続ケーブル

充電、あるいはノートパソコンにデバイスを接続する場合は、同梱のケーブルのみを使用するようにしてください。

バッテリーの使用

熱、水分、機械的負荷による危険

高温、水分、機械的負荷が生じると、爆発、熱、火災、煙、ガスが発生する危険があります。これによって、怪我や、回復不能なバッテリーの損傷が生じることがあります。

- ▶ バッテリー（バッテリーパックまたは組み込み式バッテリー）を過度の熱、直射日光または火にさらさないでください。
- ▶ ハウジングやバッテリーを分解しないでください。
- ▶ 水と接触した可能性があるバッテリーは使用しないでください。

バッテリーの保管

- ▶ バッテリーを長期間使用しない場合には、充電量を最大充電量の約 50 % にして、30 °C 以下の環境で保管してください。

周囲環境条件

- ▶ 本製品を雨、雪、液体、湿気にさらさないでください。

この説明書について

本説明書では、製品の主要機能について説明しています。

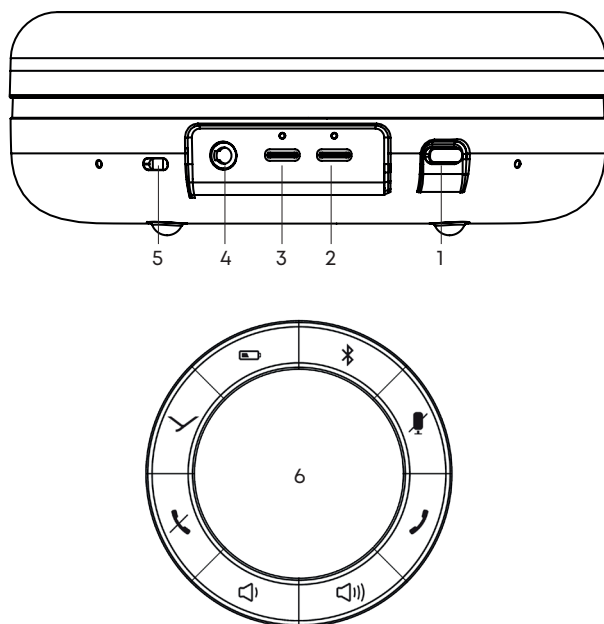
この説明書の内容は、ソフトウェアの標準設定に基づいて記述されています。より新しいバージョンが利用できる可能性があります。

- ▶ ソフトウェア アップデートに関する詳細情報は、41ページ「ソフトウェア アップデート」をご覧ください。

納品範囲

- beyerdynamic SPACE MAX Speakerphone
- USB C to USB C ケーブル
- USB-C to USB-A アダプター
- 保管用バッグ
- クイックスタートガイド

製品の各部の名称



- 1 オン/オフ ボタン
- 2 LED ステータス表示付き第2 USB-C ポート、外部デバイスの充電用 (パワーバンク機能)
- 3 LED ステータス表示付き第1 USB-C ポート:
 - PCまたはノートパソコンへの接続用
 - スピーカーフォンの充電用
- 4 会議向けカスケード接続用 3.5 mmジャック
- 5 ケンジントンロック
- 6 コントロールおよびインジケーターを備えたライトアップ機能付き操作リング:

- ✓ マルチ機能ボタン
- 📞 ミュート切り替えボタン (赤色 LED 表示)
- 🔊 音量を上げる (白色 LED 表示)
- 🔊 音量を下げる (白色 LED 表示)
- 📞 通話終了 (赤色 LED 表示)
- 📞 電話応答 (緑色 LED 表示)
- 🔋 バッテリーステータス (緑/黄/赤色 LED 表示)
- 📶 Bluetooth® (青色 LED 表示)

初めてのご使用

開封と収納

- ▶ 製品をご使用にならない場合および運搬する場合には、付属の専用バッグに収納してください。これにより、本製品を破損から保護します。

バッテリーの充電

バッテリーの充電の際には、付属のUSBケーブルのみをご使用になることをお勧めします。

1. 付属のケーブルを使用して、製品を任意の標準的な USB C コネクター (USB 電源など) に接続します。必要に応じて、USB アダプター (47ページ「技術データ」を参照) を使用してください。
2. 充電後は USB ケーブルを取り外してください。

リチウムイオンバッテリーの寿命に関する注意

- ・ 充電が完了したら、充電器と製品の USB ケーブルを取り外してください。
- ・ **注意**特にバッテリーの充電状態が高い状態で高温にさらすと、元に戻すことができない損傷がもたらされる可能性があります。
- ・ バッテリーを長期間使用しないために保管する場合は、バッテリーの充電状態を約 50 % にして、20 °C 以下の環境で保管するようにしてください。
- ・ 使用後は、バッテリー式製品の電源を切ってください。

バッテリーの充電ステータス表示

- ▶  ボタンを 1 回短く押します。

充電ステータスは、LED リングで表示されます。

USB ケーブル接続で製品を使用する

beyerdynamic SPACE MAX は、USB ケーブルを使用して PC またはノートパソコンと使用できます。

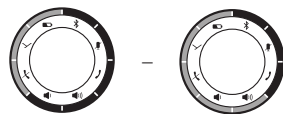
1. ノートパソコン/PC の電源を入れます。
2. 同梱の USB ケーブルを使用して、製品をコンピューターの USB ポートに接続します。
必要な場合は、コンピューター側で USB アダプター (USB-C to USB-A の場合は、38ページ「納品範囲」を参照) を使用してください。
3. 製品の電源が自動的に入らない場合、**オン/オフ**スイッチを使用して電源を入れます。

LED 充電状態表示:

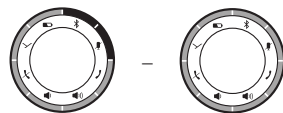
赤*: バッテリーが 0～25 % 充電されています



黄: バッテリーが 25～62.5 % 充電されています



緑: バッテリーが 62.5～100 % 充電されています



*) 充電ステータスがゼロに近くなると、LED が点滅します

Bluetooth® 接続で製品を使用する

Bluetooth® を介してスマートフォンまたは PC に接続して製品を使用できます。この場合、Bluetooth® 機能を有効にして、製品を出力デバイスと接続する必要があります (ペアリング)。操作に関する詳細情報は、41ページ „操作“をご覧ください。

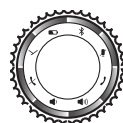
ソフトウェア アップデート

ファームウェア アップデートは、beyerdynamic Update Hub で USB-HID により行われます。

<https://byr.li/firmwareupdate>

デバイスには、PC (Windows および Mac OS) への USB 接続を介したファームウェア アップデート機能 (DFU) が搭載されています。

アップデート実行中は、LED リングが赤紫色に点滅します。

**操作****スイッチ オン/オフ****電源を入れる:**

▶ オン/オフボタンを 1～3 秒間押します。

電源を切る:

▶ オン/オフボタンをもう一度 1～3 秒間押します。

Bluetooth® を使用してデバイスと接続する (ペアリング)

製品をはじめて使用する前に、お使いの携帯電話または他の Bluetooth® 対応機器と接続する必要があります。接続方法は、デバイスにより異なります。

▶ 製品を接続するデバイスの取扱説明書に従ってください。

接続の確立:

✓ 製品の電源を入れます。

1.  ボタンを 1 ～ 3 秒押します。
Bluetooth® 接続モードが開始します。
LED 表示が青と赤に交互に点滅します。
2. 再生デバイスの Bluetooth® 機能を有効化して、必要な場合は、新しいデバイスを探します。
3. 再生デバイスの Bluetooth® メニューの使用可能なデバイスで「SPACE MAX」を選択して、両方のデバイスを接続します。

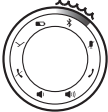
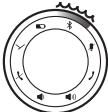
正常に接続されると、LED が青く点灯します。これ以降、電源をオンにすると自動的に両方のデバイスが接続されます。

既に接続されているデバイスの一覧の削除:

- ▶  ボタンを 10 秒間以上押します。
既に接続済みの Bluetooth® デバイス (最大 8 台) が削除され、アクティブな Bluetooth® デバイスへの接続が確立されます。
信号音が 2 回鳴ると接続が正常に確立されたことを示します。

接続表示

接続状態の LED 表示:

Bluetooth®: 接続/認識可能		赤と青に交互に 点滅
Bluetooth®: 接続済み		青点灯
Bluetooth® 接続可能 / 接続切断		青点滅
USB と接続		LED リング全体 が白く点灯

会議向けカスケード接続

このポートを使用すると、会議向けカスケードモードで2つのbeyerdynamic SPACE MAXデバイスを接続することができます。beyerdynamic カスケード接続ケーブル (注文可能) をこのジャックに差し込み、2つのスピーカーフォンを接続してください。ケーブルで接続された2つのスピーカーフォンのいずれかを通じて、出力デバイスとつないでください。

マルチポイント機能

製品は複数の Bluetooth® 対応デバイスと接続できます。

通常モードでは、最大 8 台のデバイスに接続できます。

ビジネスモードでは、1 台のデバイスへの接続のみが可能です。

最大 2 台のデバイスと同時にアクティブ接続できます。ただし、音楽の再生と電話は 1 台のデバイスでのみ同時に可能です。その際、電話が音楽の再生よりも優先されます。つまり、電話がかかってきた場合は音楽の再生が中断されます。

再生デバイスを使用する際の優先順位リスト:

優先順位	プロファイル	再生デバイス
1	HFP (電話)	再生デバイス 1 (最初に接続されたデバイス)
2	HFP (電話)	再生デバイス 2 (2 番目に接続されたデバイス)
3	A2DP (音楽の再生)	再生デバイス 1 (最初に接続されたデバイス)
4	A2DP (音楽の再生)	再生デバイス 2 (2 番目に接続されたデバイス)

マルチポイントの設定:

1. 製品を最初のデバイスと接続します (42ページ „Bluetooth®” を使用してデバイスと接続する (ペアリング)“ を参照)。
2. 最初のデバイスの Bluetooth® 接続を無効にします。
3. 製品を 2 番目のデバイスと接続します (42ページ „Bluetooth®” を使用してデバイスと接続する (ペアリング)“ を参照)。
4. 最初のデバイスの Bluetooth® 接続をもう一度有効にします。製品との接続は自動的に確立されます。両方のデバイスを製品と接続した後、電源を入れると製品と両方のデバイスは自動的に接続されるようになります。

マルチポイントの使用:

- ✓ 製品を 2 台のデバイスと接続しており、メディアの再生が有効化されている場合。
- ▶  ボタンを 1 回短く押して、着信電話に応答します。
- ✓ 製品を 2 台のデバイスと接続しており、通話を終了した場合。
- ▶  ボタンを 1 回短く押すと、通話前に停止した場所からメディアの再生が開始されます。

音量設定

音量を上げる/下げる:

- ▶ 段階的:  /  ボタンを短く押します。
- ▶ 連続的:  /  ボタンを押したままにします。
最大/最小音量に到達すると、信号音が鳴ります。

音量設定の LED 表示:

白: ゼロ* - 最大音量**



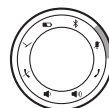
*) ゼロに近い音量の場合、1 つ (50% 点灯) を除くすべての LED が消灯します。

**) 最大音量の場合、すべての LED が点灯します (リングが白く点灯)

ミュート切り替えの設定

ミュート切り替えのオン/オフ

- ▶  ボタンを短く押します。
ミュートに切り替わると、赤く点灯します。
- ▶  ボタンをもう一度短く押します。
ミュートが解除されます。



メディアの再生

記述されている機能は使用中の再生デバイスおよびプレイヤーソフトに依存します。このため、機能によっては実際にご使用いただけない場合もあります。

再生のスタート/一時停止:

- ▶  ボタンを 1 回短く押します。

次/前のタイトルの再生:

- ▶  ボタンを 2/3 回短く押します。

パーソナルアシスタントの呼び出し

スマートフォンまたはタブレットのパーソナルアシスタントの呼び出し:

- ▶  ボタンを 1~3 秒押します。

通話の制御

電話に応答:

- ▶  ボタンを短く押します。

通話を終了:

- ▶  ボタンを短く押します。

通話を拒否:

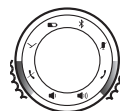
- ▶  ボタンを短く押します。

通話を切り替える、または 2 番目の通話に応答する:

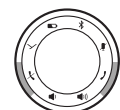
- ▶  ボタンを短く押します。

通話の LED 表示:

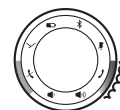
着信通話



通話中



通話中の着信



最良の音質のための設定

製品で Bluetooth® を使用して、できるだけよい音質を得るためには、次の事項にご注意ください:

1. 製品の音量を最小に設定して、再生デバイスで音量を最大に設定します。
2. その後は、再生デバイスではなく、製品でのみ音量を調節します。

これは、音量が自動的に同期されない再生デバイスにのみ当てはまります。音量が自動的に同期される再生デバイス (iPhone、iPad、さまざまな Android スマートフォン) では、製品の音量は再生デバイスの音量と常に同じです。

3. 場合によっては、再生デバイスのソフトウェアでオーディオ効果を無効にする必要があります。

操作機能一覧

機能		操作
電源オン/オフ		▶ オン/オフ ボタンを1～3秒間押す
再生のスタート/一時停止	✓	▶ 短く押す
次のタイトル	✓	▶ 短く2回押す
前のタイトル	✓	▶ 短く3回押す
アシスタントの呼び出し	✓	▶ 1～3秒間押す
ミュート/ミュート解除		▶ 短く押す
音量を上げる		▶ タップする (徐々に上げる) ▶ 押したままにする (連続的に上げる)
音量を下げる		▶ タップする (徐々に下げる) ▶ 押したままにする (連続的に下げる)
電話を切る		▶ 短く押す
通話拒否		▶ 短く押す
電話に出る		▶ 短く押す
通話を切り替える		▶ 短く2回押す
バッテリー残量を表示する		▶ 短く押す
Bluetooth® オン/オフ		▶ 2回押し、2回目を押したままにする
ペアリング		▶ 1～3秒間押す
ペアリングおよびペアリングリストを削除する		▶ 10秒間以上押す
Sound-Activated Lighting Modeをオンにする	✓ + 	▶ 同時に1～3秒押す
Sound-Activated Lighting Modeをオフにする	✓ + 	▶ 同時に1～3秒押す
Business Modeをオンにする	 + 	▶ 同時に1～3秒押す
Business Modeをオフにする	 + 	▶ 同時に1～3秒押す
Stealth Mode を有効にする/無効にする	 + 	▶ 同時に1～3秒押す
音声ガイダンスをオンにする	 + 	▶ 同時に1～3秒押す

機能	操作
音声ガイドンスをオフにする	 +  ▶ 同時に1～3秒押す
工場設定にリセットする	 +  ▶ 同時に3～5秒押す
カスケード接続を有効/無効にする ¹⁾	 +  ▶ 同時に1～3秒押す

¹⁾ 2個のデバイスが5m以内の場所で検知され、Bluetooth®-LEDが表示されている場合にのみ、この機能を使用できます。

廃棄

製品、取扱説明書またはパッケージに記載されるこの記号は、電気および電子機器は使用期限が終了した時点で一般ごみとは別に廃棄されなくてはならないことを意味しています。

- ▶ 使用済みのデバイスは、各市町村指定の廃棄方法に従って廃棄してください。
- ▶ 詳しくは、現地の関連当局または本製品をご購入になった販売店までお問い合わせください。



バッテリーの廃棄

- ▶ 使用済みのバッテリー/電池は、各市町村指定の廃棄方法に従い、製品から取り出してから廃棄してください。一般ごみに廃棄することはできません。
- ▶ 廃棄前に必ずバッテリー/電池を放電させてから取り出してください。

注意: 本製品では、バッテリー/電池を破壊させることなくエンドユーザーが製品からバッテリーを取り出すことはできません。beyerdynamicへお問い合わせいただくか、独立した専門家までご相談ください。

EU適合宣言

beyerdynamic は、無線伝送機器が EU 規定 2014/53/EU を満たしていることを宣言します。

- ▶ EU 適合宣言の全文は、www.beyerdynamic.com/cod をご覧ください。

技術データ

Bluetooth®周波数範囲	2,400 ~ 2,4835 GHz
空中線電力	最大 4 dBm
最大スピーカー性能	10 W (ミッドバス) + 5 W (ツイーター)
感度 (SPL)	SPLmax=89 dB@1 kHz
マイクのタイプ	4 x MEMS
マイクの周波数範囲	100 Hz ~ 10 kHz

スピーカーの周波数範囲	80 Hz ～ 15 KHz (-10 dB)
対応可能なプロファイル	HFP、A2DP
接続	Bluetooth® および USB-C
Bluetooth®バージョン	5.0
バッテリー技術	リチウムイオン
バッテリー作動時間	通常通信の場合、25.5時間
充電接続	USB-C
充電時間	2時間5分
パワーバンク出力 (第2USB-Cポート)	最大 3 A、5 Vの場合
ファームウェアのアップデート	可能
長さ x 幅 x 高さ (mm)	149.5 x 149.5 x 52.5
重量	680 g

▶ 技術データに関する詳細は、以下の最後をご覧ください: www.beyerdynamic.com/SPACEMAX.html

保証

beyerdynamic は、お買い求めになった純正の beyerdynamic 製品を 2 年間保証します。

▶ beyerdynamic の保証条件に関する詳細情報は、ウェブサイト www.beyerdynamic.de/service/garantie をご覧ください。

このデバイスは日本の電波法に準拠しています。

このデバイスは変更しないでください。変更を行うと認可番号が無効になります。

商標

Windows は、アメリカ合衆国およびその他の国々で Microsoft Corporation の登録商標および商標です。iPhone、iPod touch、iPad、macOS、Mac は、アメリカおよびその他の国々で登録されている、Apple Inc. の商標です。

Android は、Google LLC の商標です。

Bluetooth® ワードマークとロゴは、Bluetooth® SIG, Inc. の登録商標であり、beyerdynamic によるこのブランドの使用はライセンス許可を受けています。その他のブランドおよび商標は、該当所有者に属します。

USB Typ-A、USB Typ-B、USB Typ-C は、USB Implementers の商標です。